

千歳山荘を活用した津の町づくり

～千歳山文化と地域資源をもとに地域と行政の協働によって魅力ある津をつくる～

◆川喜田半泥子（かわきたはんていし）について

明治11年（1878）～昭和38年（1963）。津の旧家川喜田家に生まれ、明治36（1903）には百五銀行の頭取に就任。実業家として銀行経営にあたり、地域産業の振興に尽力しました。また、陶芸、書画を初めとする様々な文化活動を行い、特に茶陶の世界では光悦以降最大の陶芸家と称される存在でした。

◆千歳山荘について

津市の阿漕浦近くの千歳山は、中世安濃津の頃は八幡宮が鎮座し、江戸時代末期には城下町や伊勢湾を一望できる景勝地として知られていました。半泥子は大正初め、ここに千歳山荘を構え、全国の芸術家、文化人、実業家等との交遊を愉しみ、作陶に打ち込んできました。千歳山は平成20年に津市に寄贈され、整備を待っています。山荘の中心となる洋館・和館は昭和18年（1943）に半泥子により鈴鹿海軍工廠に寄贈され、千歳山から姿を消しました。更に変転を経て昭和59年頃解体され、現在は解体部材となって三重県外の民間所有者のもとで保存されています。津市による調査の結果、解体部材に基づく復原が十分可能である事が確認されています。



解体直前の洋館・和館（昭和59年頃）

提案1：千歳山に半泥子を偲ぶ千歳山荘を復原整備し 津の顔、津の魅力を作る

- ・千歳山荘の建造物、工作物は、国登録有形文化財とし、千歳山を文化財の一大集積地として全国的にアピールします。
- ・千歳山荘の中心となる洋館・和館は現存部材に基づいて復原整備します。
- ・洋館・和館に加えてホール棟を新設し、展示公開、講演会、音楽会、公園管理の拠点とします。
- ・土地形状の改変は最小限に留め、近世津を代表する景勝地千歳山、半泥子が愛した千歳山の眺望景観を時間を掛けて回復します。



整備計画図（左：ホール棟、右：和館
上：洋館）

提案2：全国的な知名度を持つ半泥子のイメージを津市の町づくりに活用する

半泥子に関心を持つ全国の人々、日本文化に関心を持つ海外の人々は、文化的な素養と経済力に恵まれた富裕層です。これらの人々を津に引きつける媒体として、半泥子のイメージを町づくりに活用します。

★展開1 半泥子カルチャー（市民の文化活動）

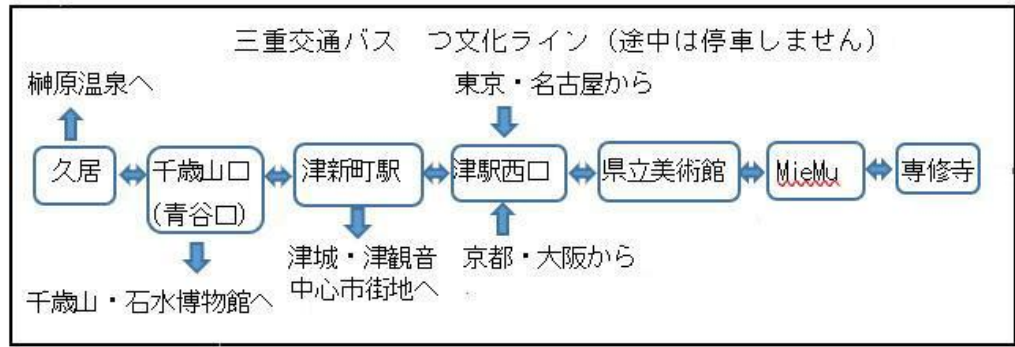
陶芸、茶道、音楽、講演など良質の文化活動の拠点とします。石水博物館との相乗効果で、千歳山全体を文化創造の空間にします。

★展開2 半泥子ツーリズム（市外、海外の人を招く）

専修寺、三重県総合博物館、三重県立美術館、石水博物館など、津市内の集客施設のネットワークを作ります。

訪問者が食事や買い物を楽しみ、宿泊できる町づくりを行います。

同じく実業家の関わる文化遺産を持つ桑名・四日市などとの広域ネットワークによって、エリア全体を楽しめるものとします。



津市内の集客施設を結ぶバス路線概要

★展開3 半泥子ビジネス（市外、海外の人に製品を提供する）

半泥子に関する情報発信をきっかけにして、各地の半泥子ファン、日本文化愛好者に製品情報、観光情報への誘導を行います。

半泥子ブランドの創出、関連商品の開発、インターネット通信販売を行います。

提案3：半泥子生誕150年（2028年）を目標とした千歳山の保存整備を行う

2028年を目標にして、今後10年間で、洋館・和館の部材確保、千歳山荘の建物・庭園の設計、整備、管理運営の体制づくり、ツーリズム・ビジネス展開の体制づくり、商品開発、キャンペーンを進めます。

	第一期 計画		第二期 整備			第三期 整備・プレ事業			第四期 暫定活用・事業		第五期 活用・事業
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
千歳山荘整備	保存整備計画		部材搬入	部材調査・基本設計		ホール棟 整備	和館整備		和館暫定活用 洋館整備		全面活用 管理運営
半泥子 ツーリズム	事業計画 組織体制づくり		商品開発			プレ事業			事業		
半泥子 ビジネス	事業計画 組織体制づくり		商品開発			プレ事業			事業		
キャンペーン	事業計画 イベント		イベント・広告宣伝						暫定公開イベント		生誕150年 イベント

提案4：地域と行政の協働で町づくりを行う新しい形を確立する

中心となる洋館・和館の復原とホールの新設には、5億円～5億5千万円程度の経費を要します。また、これ以外の敷地全体の整備費が必要です。市民、地域産業界と行政の協働のもとで整備財源確保、整備、維持、活用を進めます。地域の文化遺産を守り、育て、活用して町づくりを行う、新しい形を千歳山で確立しましょう。

半泥子と千歳山の会（半泥子と千歳山の文化遺産を継承する会）

ホームページ <http://handeishitochitoseyama.com/>

事務局 〒514-0821 三重県津市垂水2772-23

E-mail chitosesannsou@gmail.com